

## コーディネーターニュース

第3ゾーン ローターリー・コーディネーター

**安満良明**

(加治木RC)

国際ロータリー第3ゾーンのロータリーコーディネーターの安満良明(あま よしあき)と申します。国際ロータリー第2730地区加治木ロータリークラブ所属です。

私どもは、杉谷国際ロータリー理事(第2720地区玉名ロータリークラブ)のご指導の下、横山守雄(第2660地区大阪中央ロータリークラブ)と大之木精二(第2710地区呉ロータリークラブ)のお二人のロータリーコーディネーターアシスタントと共に、第3ゾーン11地区のロータリークラブの活性化のお手伝いをさせていただきたいと、願っております。具体的には、皆様の地区で開催されます、PETS、地区研修協議会、地区指導者育成セミナー、地区会員増強セミナー、新会員セミナー、地区大会などにお呼びいただき、ロータリー戦略計画の推進と会員増強維持を目的とした、講演などをいたします。

また、もう一つ重要なのは、会員増強や社会奉仕活動に当たって、公共の認知度を高める必要があります。

そのために第3ゾーンロータリー公共イメージ岩永信昭(第2740地区長崎北東ロータリークラブ)コーディネーターがおられます。さらにロータリー公共イメージコーディネーターアシスタントとして、伊藤文利(第2690地区倉吉ロータリークラブ)、高島凱夫(第2660地区大阪中之島)両アシスタントがおられます。そして、杉谷理事の元、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージと、そのアシスタントの方4名と協力して、10月11日「ロータリー戦略計画推進セミナー」を計画し、すでに第3ゾーン内11地区にご案内してあります。

このセミナーは一方的に指導者の講演や意見を聞くのではなく、それぞれの地区、地区委員会の戦略計画と具体的な実践を出し合っていたいただき、互い

が学び合うことを目的としています。地区によってそれぞれの善し悪しがあり、特性もあり、それらを学び取り、自分の地区やクラブの活性化に役立てていただければと思います。

対象者は、地区ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナー補佐、地区会員増強委員長、地区公共イメージ並びに広報委員長、社会奉仕委員長、地区戦略計画委員会委員長、他ガバナーの推薦する方々です。

ロータリー戦略計画と聞けば、ほとんどの会員がいかめしく違和感を感じる言葉だといわれます。しかし作戦計画と考えれば、それもなくなるような気がします。長期的計画とそれを達成するための短期的計画があり、この短期的計画を確実に実践していくことが大切だと思います。

ロータリーの戦略計画とは、

- 1つは例会や奉仕プロジェクトを通して友情をはぐくみ、国や文化宗教を超えて理解すること。
- 2つは高潔性を持って約束を守り、倫理を守ること。
- 3つに多様性をもって多角的考え方、行動で問題に取り組んでいくこと。
- 4つにリーダーシップをもって職業のスキルをいかし、地域社会の問題に取り組むこと。

とあります。この4つのことを各ロータリークラブの具体的な行動課題とし実践されれば、クラブは活性化されて行くことと思います。

抽象的で分かりにくいかもしれませんが、ロータリーの原点は例会ということです。例会や奉仕プロジェクトに入りて学び、出て奉仕、実践することです。その楽しく学べる例会を提供するのがロータリークラブです。楽しく学んだ会員は、友人を推薦しようと思えます。それが増強と会員維持の原点です。